

常態化する米軍パラシュート降下訓練に嚴重抗議する意見書

令和6年4月19日、米軍は沖縄県の強い中止要請を押し切り、昨年12月から5か月連続で嘉手納基地においてパラシュート降下訓練を強行した。午後2時頃から同3時半頃までの間に外来機HC-130特殊作戦機から5人ずつの4回、計20人の兵士が滑走路付近に降下した。

本町は住民居住地が嘉手納基地に極めて近接していることから、操縦ミスや突風に煽られ基地外へ落下・着陸すれば重大な事故に繋がり兼ねず、周辺住民に与えた不安は多大であり、如何なる理由があれ容認することはできない。

米軍は嘉手納基地での実施理由について、伊江島補助飛行場滑走路は整備が必要で大型固定翼機が離着陸できない状態であることを挙げ、嘉手納基地を使用せざるを得ないと主張しているが、現在実施している地質調査の結果を踏まえ改修工事計画を定めるとのことであり、工事完了まで長期間を要する恐れが指摘されている。

今回、降下訓練をした兵士の所属部隊及び外来機を使用した理由など詳細な情報は公表されておらず、町民からは嘉手納基地でのパラシュート降下訓練が定例化しかねないと懸念する声が強まっている。

嘉手納町議会は米軍が嘉手納基地でパラシュート降下訓練を強行する都度、強い反対意思を表明するとともに、例外的措置の撤廃を求める意見書・決議を可決し日米両政府及び関係機関に要請している。今年3月には沖縄防衛局及び外務省沖縄事務所に全議員で出向き抗議したばかりであり、米軍の傍若無人な基地運用に対し強い憤りを禁じ得ない。

日米両政府においては、日米特別行動委員会（SACO）最終報告での合意を遵守し、兵士の搬送及び機材回収はヘリを使用、または陸路・海路を含めあらゆる手段を尽くして同訓練は伊江島補助飛行場で実施すべきであり、それにも応ずることができなければ、伊江島補助飛行場滑走路改修が完了するまでの間、県外・国外での訓練実施を強く求める。

よって、嘉手納町議会は町民の生命、財産、安全及び平穏な生活を守る立場から、例外的措置を盾に常態化する嘉手納基地での米軍パラシュート降下訓練に対し嚴重に抗議するとともに、下記事項を速やかに実現するよう強く要求する。

記

- 1 嘉手納基地における米軍パラシュート降下訓練を全面禁止すること。
- 2 同訓練は伊江島補助飛行場滑走路改修が完了するまでの間、県外・国外で実施すること。
- 3 平成19年に日米合同委員会で合意された「例外的措置」を撤廃すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年4月26日
沖縄県嘉手納町議会

(あて先)

内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣 内閣官房長官（沖縄基地負担軽減担当）
沖縄及び北方対策担当大臣 外務省特命全権大使（沖縄担当） 沖縄防衛局長
沖縄県知事

常態化する米軍パラシュート降下訓練に嚴重抗議する決議

令和6年4月19日、米軍は沖縄県の強い中止要請を押し切り、昨年12月から5か月連続で嘉手納基地においてパラシュート降下訓練を強行した。午後2時頃から同3時半頃までの間に外来機HC-130特殊作戦機から5人ずつの4回、計20人の兵士が滑走路付近に降下した。

本町は住民居住地が嘉手納基地に極めて近接していることから、操縦ミスや突風に煽られ基地外へ落下・着陸すれば重大な事故に繋がり兼ねず、周辺住民に与えた不安は多大であり、如何なる理由があれ容認することはできない。

米軍は嘉手納基地での実施理由について、伊江島補助飛行場滑走路は整備が必要で大型固定翼機が離着陸できない状態であることを挙げ、嘉手納基地を使用せざるを得ないと主張しているが、現在実施している地質調査の結果を踏まえ改修工事計画を定めるとのことであり、工事完了まで長期間を要する恐れが指摘されている。

今回、降下訓練をした兵士の所属部隊及び外来機を使用した理由など詳細な情報は公表されておらず、町民からは嘉手納基地でのパラシュート降下訓練が定例化しかねないと懸念する声が強まっている。

嘉手納町議会は米軍が嘉手納基地でパラシュート降下訓練を強行する都度、強い反対意思を表明するとともに、例外的措置の撤廃を求める意見書・決議を可決し日米両政府及び関係機関に要請している。今年3月には沖縄防衛局及び外務省沖縄事務所に全議員で出向き抗議したばかりであり、米軍の傍若無人な基地運用に対し強い憤りを禁じ得ない。

日米両政府においては、日米特別行動委員会（SACO）最終報告での合意を遵守し、兵士の搬送及び機材回収はヘリを使用、または陸路・海路を含めあらゆる手段を尽くして同訓練は伊江島補助飛行場で実施すべきであり、それにも応ずることができなければ、伊江島補助飛行場滑走路改修が完了するまでの間、県外・国外での訓練実施を強く求める。

よって、嘉手納町議会は町民の生命、財産、安全及び平穏な生活を守る立場から、例外的措置を盾に常態化する嘉手納基地での米軍パラシュート降下訓練に対し嚴重に抗議するとともに、下記事項を速やかに実現するよう強く要求する。

記

- 1 嘉手納基地における米軍パラシュート降下訓練を全面禁止すること。
- 2 同訓練は伊江島補助飛行場滑走路改修が完了するまでの間、県外・国外で実施すること。
- 3 平成19年に日米合同委員会で合意された「例外的措置」を撤廃すること。

以上、決議する。

令和6年4月26日
沖縄県嘉手納町議会

(あて先)

駐日米国大使 在日米軍司令官 在沖米四軍沖縄地域調整官
在沖米国総領事 嘉手納基地第18航空団司令官 沖縄県議会議長